

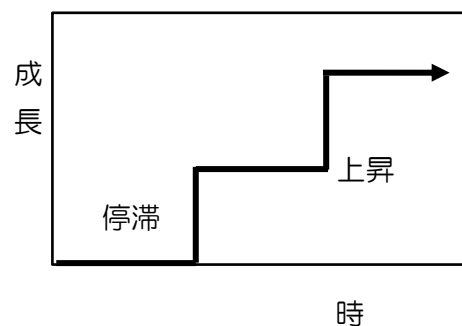
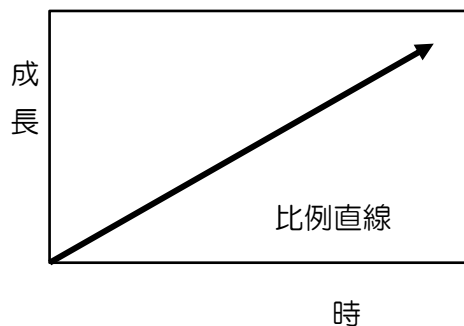


子供の成長の仕方

◎大人が子供の成長のために、いろいろな手立てを考えて努力しても、子供の様子が一向に変わらないことがあります。

「全然成長しない」「全く良くならない」…。がっかりするし、焦りますよね。

◎その一方で、突然、思いもよらない成長を見せ、できなかったことが、ある日突然できるようになることがあります。子供の成長の仕方は、きれいな比例の直線を描くのではなく、しばらく停滞して、突然一気に上昇、そしてまたしばらく停滞して、一気に上昇。そんな感じのほうが多いようです。



◎すぐに効果が表れなくても、なかなか成長が感じられなくても、子供は私たちの見えないところでじつくりと成長するためのエネルギーを蓄えています。そして、ある日突然開花することになるのです。私たち大人が、あまりにも早急な結果や効果を求めすぎてしまうと、叱咤激励をやりすぎたり手立てが訓練的になりすぎたりして、かえって子供を精神的に追い込んだり、「いくらやってもできない。僕はダメだ。」と自信を失わせてしまったりする恐れがあります。

◎もちろん、大人たちが子供の成長のために必要な策を講じたり、いろいろな支援を続けたりすることは大切ですが、時には「成長を待つ」姿勢、「応援しながら見守る」姿勢も必要でしょう。

◎子供は、「大人が自分を見ていてくれる」「大切にしてくれている」と感じると、「安心感」が生まれ、成長するためのエネルギーが沸き起こってきます。子供から見て大人が「私といるときに楽しそうにしてくれている」「僕の話を楽しそうに聞いてくれている」と感じられるだけでも、十分に効果があります。私たち大人が、「なかなかできるようにならない」と、眉間にしわを寄せて渋い表情をしていると、子供が見ているかもしれませんよ…。(子供が見ていないところで、渋い表情になってくださいね)

※「こころのお便り」は、情緒通級の現役教諭が原稿を書き、深大出版で編集しています。

子育てに悩む保護者の方、児童を理解したい先生等どなたでもプリントしてお使いいただけます。